

今年度は、地域行事への参加に取り組み、会の周知に力を入れて取り組んだ。助成金を活用し、共通の課題である広報活動のための研修を全体会として実施した。また、チラシを作成し、各施設でPR活動に取り組んだ。

また、前年度に引き続き個々の法人で取り組んでいる地域公益活動の情報発信やメーリングリストによる情報交換を進めた。

1 活動

(1) 地域公益活動の企画・検討及び実施

公式ホームページ内「すぎなみ地域活動お役立ちガイド」でデータの更新及び新規会員施設を紹介した。

また、災害パネルディスカッション等事業の紹介を行った。

<追加施設>

- ・頌栄しらゆり保育園 1施設



(2) 連絡会で把握・実施する地域公益活動の周知・広報

・すぎなみフェスタ 2022 では、「すぎなみフェスタ 2022 知ろう・学ぼう杉並コーナー」でPR活動を行った。「地域公益活動連絡会アンケート」を実施し、回答された方に寄附で集まった雑貨等を差し上げた。

【スタッフ】8人、事務局：2人

【実施内容】

- ・アンケート 300 枚を回収（巻末にアンケートまとめを添付）
- ・「地域活動お役立ちガイド」200 弱配付



(3) 福祉ニーズに関わる情報交換

①メーリングリストによる情報交換

地域の皆様の福祉へのお気持ちを活かしきるための連携・協力や福祉ニーズに関わる情報交換を行った（79件）。

<テーマ>

寄附受取先募集：マスク、木目トレイ、大人用おむつ

寄附募集：男子用ランドセル

ボランティア募集：すぎなみフェスタ参加、アンケートまとめ

(4) その他、連絡会の目的を達成するために必要な事業

東京都地域公益活動推進協議会令和3年度地域ネットワーク推進のための助成地区に応募し、15万円（事務費50,000円、事業費100,000円）の助成を受けた。

① 広報研修の開催

杉並区内にある社会福祉法人のネットワークである、杉並区地域公益活動連絡会をPRするとともに、社会福祉法人が地域のためにできることとして取り組んできた災害時要配慮者支援の対応の動画配信や各法人の地域に貢献できるメニューについて、独自ホームページをつくり発信してきている。

それらをより有効に活用し、本ネットワークの存在を知らせる広報活動を強化していくため、会員向け研修を開催した。

- ・テーマ：「広報を事例で学ぶ！地域を福祉でつなぎ、福祉で地域をつくる」
- ・講師：株式会社エイデル研究所 熊谷耕さん
- ・参加法人：20法人

なお、研修受講後、二部として3地区に分かれ、各法人間の情報交換会を実施した。

② 団体紹介フライヤーの作成

各法人で本連絡会の活動を紹介し社会福祉法人の地域貢献を促進するため、フライヤーを作成した。各法人の行事等で周知を図っていく。身近な利用者・その家族、ご近所、さらには職員に本ネットワークの理解を深め、社会福祉法人ネットワークを活用していく。



2 管理・運営

- | | | | |
|---------|------|--------------|--------------------------|
| (1) 全体会 | 年1回 | 第1回 | 9月27日（書面開催） |
| (2) 幹事会 | 年3回 | 第1回 | 8月5日午後3時30分～5時 オンライン |
| | | 第2回 | 10月13日午前10時～11時30分 オンライン |
| | | 第3回 | 1月12日午後1時30分～3時 オンライン |
| | | 第4回 | 4月5日午後2～3時 オンライン |
| (3) 会員数 | 42法人 | (2023年6月末現在) | |